

# 広島駅南口地下広場リニューアル基本計画策定支援業務 基本仕様書

## 1 業務名

広島駅南口地下広場リニューアル基本計画策定支援業務

## 2 業務概要

広島駅南口地下広場は、都市における憩いと集いの場を提供し、本市の陸の玄関にふさわしいにぎわいあふれる魅力的な地下空間の形成を図るために設置された施設であり、駅南口と駅前大橋を接続し、エールエールA館やB、Cブロックなど周辺施設との結節点として、多くの歩行者が通行・回遊している。

こうした中、現在、進められている広島駅南口広場の再整備等により主動線が2階レベルに移ることから地下レベルに人を誘導する取組が必要となる。また、2階レベルに新たなにぎわい空間が整備されるとともに、周辺の民間再開発ビルにおいても、イベント広場などが順次整備される予定となっており、今後は、これらのにぎわい空間と地下広場が連携し、駅周辺地区の回遊性を更に向上させる取組を進める必要がある。

現在、広島駅南口地下広場は、広島駅南口広場の再整備等により、広範囲に地下広場内の橋脚等の設置工事が進められており、今後影響範囲を単に復旧するのではなく、南口広場とのデザインの調和やにぎわい創出に資する新たな仕掛けを追加するなど、駅周辺に人が憩い集う魅力的な空間とすることが求められている。

本市では、こうした状況を踏まえ、地区のにぎわいを担う地元関係者の意見も取り入れながら広島駅南口地下広場のリニューアル基本計画を策定することとしており、本業務はその計画策定に係る支援を行うものである。

## 3 業務期間

契約日から令和5年3月31日（金）まで

## 4 業務範囲

広島市南区松原町（広島駅南口地下広場及び東西地下道）（別紙1、2のとおり）

## 5 業務内容

南口広場とのデザインの調和やにぎわい創出に資する新たな仕掛けを追加するなど、地区の活性化を担う地元関係者の意見も取り入れながら、人が憩い集う魅力的な空間とすることを念頭に広島駅南口地下広場リニューアル基本計画の策定に向けて、以下の業務を実施する。

### (1) 前提条件の整理

上位計画や関連計画、官民連携による開発が進む広島駅周辺の状況や広島駅南口地下広場の施設管理状況、工事状況（復旧必要範囲）、現状の課題（利用者からの苦情・要望）などを整理する。

## (2) リニューアルコンセプトの検討

広島駅南口広場整備後の歩行者動線の変化や周辺公共的空間との連携を踏まえ、地下広場が変わりゆく広島駅にとってどういった役割を担い、どういった方向性でリニューアルするかについてのコンセプトや歩行空間、滞留空間等の機能別ゾーニングを検討する。

## (3) 地下広場の活用に関する検討

### ア 他都市事例の整理

魅力的な空間として活用されている他都市事例を整理する。

### イ 必要な機能や活用方法の検討

他都市事例や既存の業務成果、これまでの地下広場の活用実績などを参考として、

- ・既存のイベント広場、大型映像装置、展示スペース、トイレ及び柱等の活用方法
- ・地下広場の魅力を向上させ、にぎわいの創出に資する設備や演出などの新たな仕掛け
- ・大規模地震時の一時退避場所として必要な機能や他の災害発生時における地上への円滑な避難方法

について、地元関係者等の意見を踏まえて検討する。

### ウ 周辺施設等との動線・誘導機能や連携策の検討（点字ブロック改修を含め）

現在、関係者において検討を進めているペDESTリアンデッキ（2階レベル）のサイン計画を踏まえ、連携を見据えた動線・誘導機能について検討する。また、他の公共的空間との連携策についても検討する。

## (4) リニューアル基本計画の検討

### ア 整備内容の検討

機能別ゾーニングや他都市事例、既存の業務成果、活用方法の検討、周辺施設等との動線・誘導機能や連携策の検討を踏まえ、リニューアルコンセプトの実現に向けた整備内容（設え、装置等）について検討する。

### イ イメージパースの作成

活用方法や整備内容を反映したイメージパースを作成する。（2カット程度）

### ウ 概算工事費の算出

リニューアルに係る概算工事費を算定する。

### エ 事業スケジュールの策定

概算事業費や広島駅南口広場の再整備等のスケジュールを踏まえたリニューアル事業のスケジュールを策定する。

## (5) 地元関係者との意見交換補助

リニューアル方針、地下広場の活用、リニューアル基本計画の検討にあたり、地区のにぎわいを担う地元関係者の意見も取り入れるための資料作成や会合の場での説明、意見の集約等を行う。（会合の運営主体は別にいるものと想定しているが、必要であれば本業務内で運営することを妨げるものではない。）

## (6) リニューアル基本計画案の作成

(1)から(5)までの検討を基に、リニューアル基本計画案を作成する。

## 6 スケジュール

業務のスケジュールは以下のとおり想定している。ただし、業務の進捗状況により変更することもあり得る。

内容等	第一四半期	第二四半期	第三四半期	第四四半期
前提条件の整理		→		
リニューアルコンセプトの検討			→	
地下広場の活用に関する検討				→
リニューアル基本計画の検討				→
リニューアル基本計画案の作成				→
地元関係者との意見交換		→		

## 7 その他

### (1) 業務の前提となるこれまでの調査報告書の活用について

業務の実施に当たっては、以下の貸与資料を参考とすること。

＜「公共空間等の活用方策」の基となる検討＞

- ・「広島駅南口周辺の公共空間等活用方策検討業務（3-1）報告書」（令和4年3月）

### (2) 広島駅周辺地区に関連するその他の業務との連携について

受託者は、広島駅周辺地区に関連する他業務等との綿密な連携を図るための発注者の内部調整等に協力すること。

### (3) 電子納品について

ア 本業務は、電子納品対象業務とする。

イ 電子納品とは、公共事業における調査、設計、工事など各業務段階の成果物を電子データで納品することをいう。ここでいう電子データとは、「広島市電子納品の手引」（以下「手引」という。）に基づいて作成したものを指す。

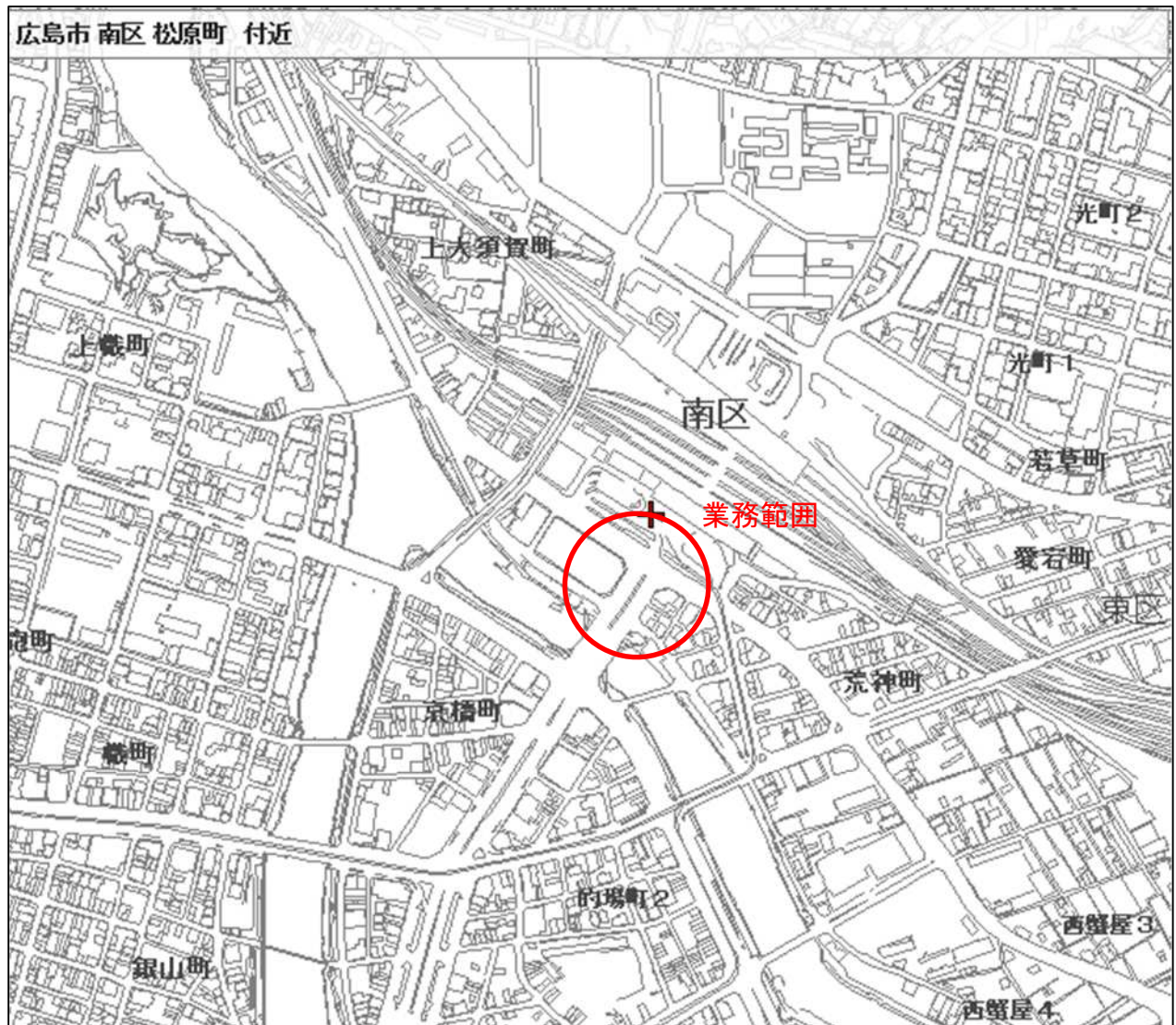
ウ 成果物は、「手引」に基づいて作成した電子データを電子媒体（CD-Rを原則とする）で3部、電子データの印刷物（簡易製本）3部、原図（成果物として指定のある場合）一式を提出すること。

エ 電子納品に当たっては、電子納品チェックシステムによるチェックを行い、エラーがないことを確認した後、ウイルス対策を実施した上で提出すること。

### (4) 打合せ協議について

本業務における打合せは、着手時、中間時（3回以上）、成果物提出時を予定している。

業務範囲（広域）



業務範囲（詳細） 広島駅南口地下広場及び東西地下道

